

都市計画道路 環状3号線（戸塚区付近）の事業概要

横浜市道路局

事業概要

事業地区：汲沢地区・南戸塚地区・戸塚地区

区間：戸塚区汲沢町(国道1号接続部)～栄区長沼町(JR東海道線交差部)

延長：本線約2,030m(暫定開通区間約850m)、国道1号接続ランプ(支線)約540m

標準幅員：本線22m、国道1号接続ランプ(支線)12.5m

本線両側歩道(標準幅員)3.5m、国道1号接続ランプ(支線)両側歩道(標準幅員)2.25m

車線数：本線4車線(片側2車線)、国道1号接続ランプ(支線)2車線(片側1車線)

都市計画決定：年月日 昭和44年5月17日

事業認可：汲沢地区 平成11年3月26日

南戸塚地区 昭和63年2月12日

戸塚地区 平成3年3月29日

整備効果

●本市南部地域と湘南方面の連絡を強化します。

環状3号線が国道1号に接続することにより、戸塚区・栄区・港南区などと、藤沢・平塚など湘南方面の連絡を強化します。

●自動車交通流を適正化させ、生活環境が向上します。

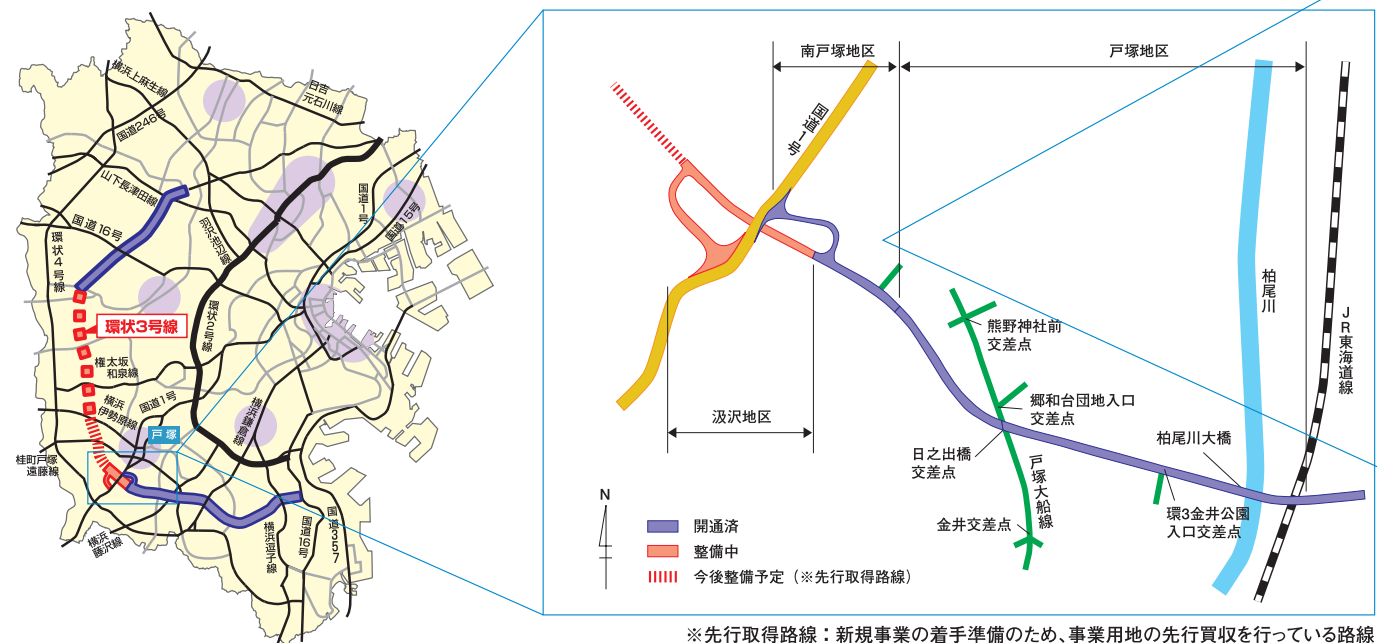
周辺の住宅地域に入り込んでいた通過交通を環状3号線に転換させ、自動車交通流を適正に処理することにより、住宅地域における生活環境が向上します。

●市域の一体化とバランスあるまちづくりを促進します。

環状4号線（西側区間）とともに、横浜市外郭部を連絡する外環状道路として、地域拠点間のアクセスを向上し、郊外部の連絡強化と市域の一体化を促進します。

※外環状道路：環状4号線(西側)～国道1号(戸塚)～環状3号線(南側)をネットワーク化した横浜市の外側の環状ルートとして重点的に整備する路線。

計画道路の位置



※先行取得路線：新規事業の着手準備のため、事業用地の先行買収を行っている路線

環状3号線の環境保全対策

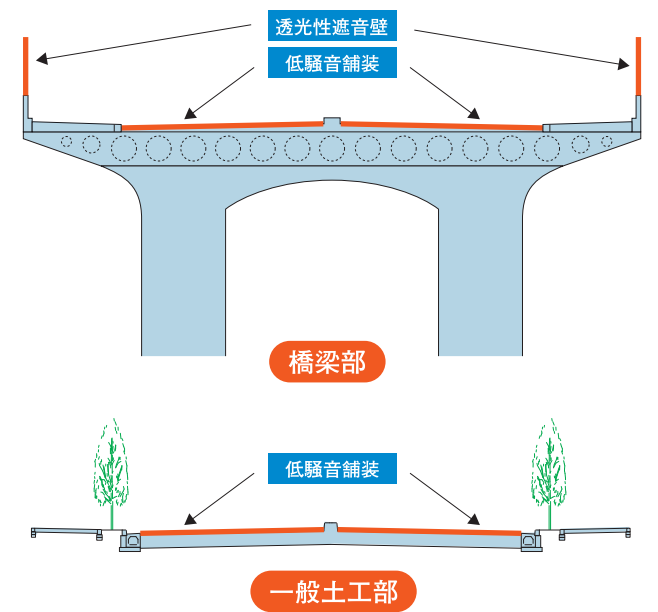
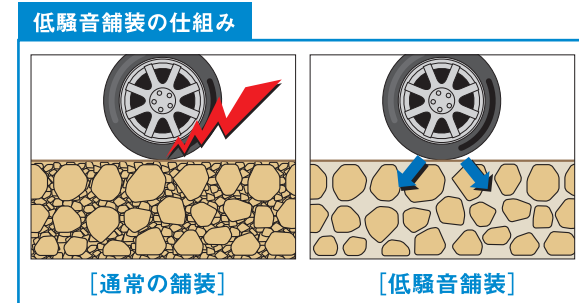
●低騒音舗装の採用

自動車が走行する時、タイヤと路面との間に挟まれた空気が圧縮・膨張することで騒音が発生します。低騒音舗装は、こうした空気を舗装のすき間の中に逃がすことができ、従来の舗装と比べ騒音を低減する効果があります。

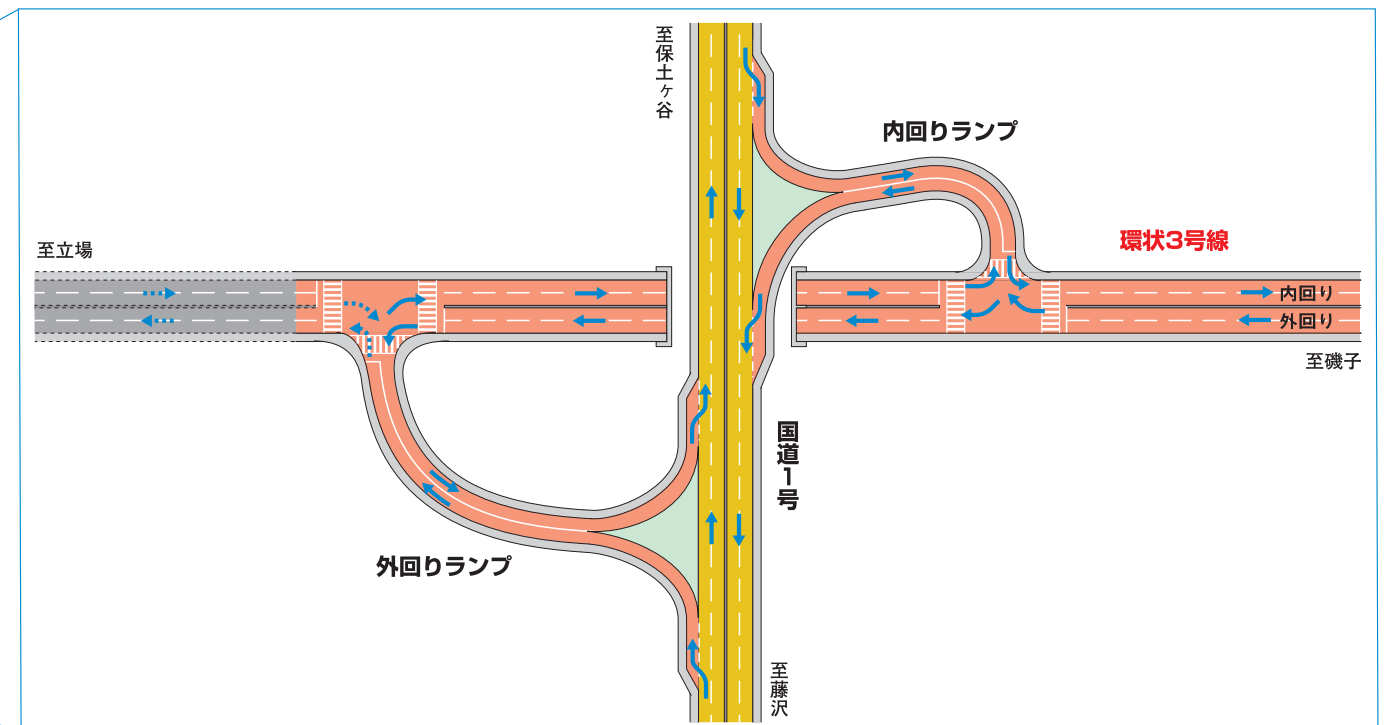
●透光性遮音壁の設置

橋梁などにおいて、低騒音舗装だけでは騒音の環境基準を上回ってしまう場合、遮音壁を設置します。また、日陰を考慮し、光を透す材質※の遮音壁を採用していきます。

※光を透す材質：JIS規格(日本工業規格)で光線透過率(光を透す割合)82%以上の材質。



国道1号接続部イメージ



問い合わせ先 横浜市道路局建設部建設課 〒231-0005 横浜市中区本町6丁目50番地の10 22階 TEL045-671-3539 FAX045-663-8993
URL <https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/doro/kensetsu/douro/rosen/kan-3/kan3.html>